

仕 様 書

1 件 名

岡山県立学校及び教育機関で使用する電気の調達業務

2 概 要

(1) 対象建物 別添 2 仕様付属書のとおり

(2) 需要場所 別添 2 仕様付属書のとおり

(3) 業種及び用途 官公署（県立学校・教育関係施設）

(4) 納入期間 令和 7 月 10 月 1 日午前 0 時から
令和 8 年 9 月 30 日午後 12 時まで

3 仕 様

(1) 供給方式、標準電圧、標準周波数、受電方式、蓄熱（厨房）設備の有無、
発電設備の有無

ア 供給方式 別添 2 仕様付属書のとおり

イ 標準電圧 同上

ウ 標準周波数 同上

エ 受電方式 同上

オ 蓄熱（厨房）設備の有無 同上

※蓄熱（厨房）設備を有していることについて、供給者が契約において料金の評価を行う場合は、供給者の負担により、蓄熱（厨房）専用計量が可能な状態を維持するものとする。

カ 発電設備の有無 同上

(2) 予定契約電力、使用予定電力量

ア 予定契約電力 別添 2 仕様付属書のとおり（令和 6 年度中の最大値）

※ただし、500kW 未満の施設の各月の契約電力は、その 1 月の最大需要電力と前 11 月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値を当該月の契約電力とする。

イ 使用予定電力量 別添 2 仕様付属書のとおり

（令和 7 年 10 月 1 日から令和 8 年 9 月 30 日までの使用量見込み）

※ただし、実際に契約期間中に使用される電力量は、この値を上回り、又は下回ることができるものとする。また、その使用予定電力量については、別添 3 の令和 6 年度電力使用実績（使用電力量、契約電力、最大需要電力）等を基に算出する。

※岡山県立図書館は、予備線を有しているため、当該施設の様式第2－3号の入札付属書を作成する際には、基本料金の主契約分と予備線分を分けて記載することとする。

(3) 蓄熱（厨房）電力量

蓄熱（厨房）電力使用実績については、別添4蓄熱等電力量実績のとおり。

※契約電力業者による令和6年度の実績値の測定がないため、平成26年度実績値を示している。

(4) 需給地点

中国電力ネットワーク(株)の配電線より引き込みした各施設の構内柱上設置の気中開閉器の電源側リード線の接続点とする。

(5) 電気工作物の財産分界点

(4) 需給地点と同じ

(6) 保安責任分界点

(4) 需給地点と同じ

(7) 検針日及び計量

各月の計量日は、原則毎月1日とし、計量期間は、前月計量日から当月計量日の前日までとする。なお、計量は、計量器により記録された値によるものとする。

(8) 代金の算定期間

代金の算定期間は、前月の計量日から当該月の計量日の前日までの期間とする。

(9) 平均予定力率

契約期間における当該施設の平均予定力率は、100%とする。

(10) 燃料費等調整額

入札価格の算定に当たっては、燃料費等調整額は考慮しない。

(11) 市場価格調整単価

入札価格の算定に当たっては、市場価格調整単価は考慮しない。

(12) 再生可能エネルギー発電促進賦課金

入札価格の算定に当たっては、再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しない。

(13) 単位及び端数処理

料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

- ア 契約電力及び最大需要電力の単位は、1キロワットとし、その端数は小数点以下第1位を四捨五入する。
- イ 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は小数点以下第1位を四捨五入する。
- ウ 力率の単位は1パーセントとし、小数点以下第1位を四捨五入する。
- エ 料金その他の計算における合計金額の単位は1円とし、その端数は切り捨てる。

(14) その他

- ア 消費税率引き上げに伴う単価変更については、別途協議の上決定する。
- イ 料金の請求は教育庁財務課に一括で行うこととする。その際に各施設の使用料が分かる内訳書も添付すること。
- ウ 情報伝送装置に係る手続き及び費用については、供給者の負担とする。
その他定めのない契約条件については、電気契約要綱等の定めるところによることとする。